

平成 15 年 10 月 30 日

第 170 回材料学会岩石力学部門委員会 議事録

日 時：平成 15 年 10 月 30 日（金）15:00～17:00

場 所：白山国立公園センター2F 会議室（石川県石川郡白峰村字白峰ツ 40 番地 1）

出席者：

齋藤敏明（委員長），朝倉俊弘，川本眺万，菊地宏吉，北川隆，笹尾春夫，島田充彦，小林隆志（田坂嘉章代理），国井仁彦（徳楠充宏代理），水戸義忠（幹事） 以上 10 名（順不同，敬称略）

オブザーバー出席者：

小川義厚（日本海コンサルタント），小早川博亮（電力中央研究所），清木隆文（宇都宮大学：現場見学会のみ），鈴木一郎（東電設計），鈴木弘明（日本工営：現場見学会のみ），高橋章（東京電力），田知清英（北電技術コンサルタント），岡信彦（東電設計：富田一夫代理） 以上 8 名（順不同，敬称略）

資 料：

- 資料 170-1 : 講演関連資料
- 資料 170-2 : 第 169 回材料学会岩石力学部門委員会議事録（案）
- 資料 170-3 : 第 4 回部門懇談会報告
- 資料 170-4-1 : 第 365 回企画事業委員会議事
- 資料 170-4-2 : 第 366 回企画事業委員会議事
- 資料 170-5 : N.F.Grossmann 氏特別講演会報告
- 資料 170-6 : 会誌「材料」特集号掲載年月お知らせとお願い

議 題：

I. 講 演

講演者：金谷孝雄氏

（国土交通省北陸地方整備局金沢河川国道事務所白峰砂防出張所長）

内 容：「白山地域砂防について」

II. 議事・報告

1. 前回議事録（案）の確認

前回議事録(案)が承認された。

2. 第 4 回部門懇談会報告

平成 15 年 10 月 27 日に開催された材料学会第 4 回部門懇談会について，水戸幹事から報告があった。要点は以下の通りである。

- ①懇談会の主たる話題は会員占有率の改善に関するものであり、部門委員会別に2001年1月から2003年9月までの会員数／非会員数が示された。岩石力学部門委員会はこの期間における改善率が最も高い部門委員会の一つである。
- ②総会・学術講演会への積極的な参加が望まれており、今後学会への貢献度として評価される可能性があることが報告された。学会への貢献度は部門委員会の予算配分などに影響を及ぼす可能性がある。
- ③部門委員会会計において、透明性の高い運用を行う上で、国際会議積立金や特別講演会補助金等については具体的なターゲットを想定するのが望ましいとの見解が示された。

3. 第365回・第366回企画事業委員会報告

朝倉委員から第365回・第366回企画事業委員会の報告が行われた。

4. 特別講演会報告

平成15年10月6日(月)に京大会館で行われた Nuno Feodor Grossmann 氏 (ポルトガル国立土木研究所研究員, 元国際岩の力学学会 (ISRM) 事務総長) の特別講演会の報告が水戸幹事からあった。

5. 会誌「材料」特集号について

当部門委員会の希望通り、会誌「材料」の平成18年5月号に岩石力学の大特集(最大90ページ, 最小35ページ)が組まれるという正式な通知が編集委員会からあった。なお、特集号の原稿受理日(締め切り)は平成17年8月10日である。

6. 新委員の推薦について

当部門委員会の新委員として、小川義厚氏(日本海コンサルタント)、清木隆文氏(宇都宮大学)、岡 信彦氏(東電設計)、前川晴義氏(金沢工業大学)の4氏が推薦され、承認された。

7. その他

- 1)3rdARMS2004のアブストラクトの締め切り直前に委員に募集案内を再度送付することとした。
- 2)岩の力学連合会の電子ジャーナル創生委員会委員に水戸幹事が日本材料学会担当として参加することになった。
- 3)次回の委員会の日程・講演者は、委員長、幹事が検討することとした。
- 4)31日現場見学会スケジュールの説明がなされた。
- 5)委員会終了後の懇親会の案内がなされた。

以 上